

大会経費の主な変動要因について

○ 開催構想(2016年)で仮定した実施競技数の増加 約 8 0 億円

・ジャカルタ大会 3 6 競技 ⇒ 愛知・名古屋大会 4 1 競技

○ 仁川大会は、韓国政府等から全面的な支援を受けており、大会経費が大きく縮減されていた。 約 5 5 0 億円

・仁川大会では大会を支援する法律や大統領令を公布

アジア・アジアパラ競技大会支援法 第 4 条

・組織委員会は、国、地方公共団体、公的機関、法人、団体等に対し、行政・財政協力、援助その他必要な便宜の提供を求めることができ、酌量すべき事情がない限り、関係機関はこれに応じなければならない。

・国等からの支援、スポンサーの現物支給により経費が大幅に縮減

- ▶警 備：警察・軍隊の支援(警備要員)、スポンサーの現物支給(資機材)
- ▶輸 送：スポンサーの現物支給(車両、運転手等)
- ▶競 技：スポンサーの現物支給競技用具・設備等)
- ▶人件費：国・自治体・スポンサー等からの人材派遣
- ▶仮 設：仁川市等による関連施設の整備

○ 建設資材・宿泊料など物価高騰、人件費の上昇、円安による影響 約 5 5 0 億円

- ・国内企業物価指数：2015 年→2025 年 10 月＝約 1.3 倍
- ・建設資材価格指数（建築）：2016 年 9 月→2025 年 11 月＝約 1.5 倍
- ・公共工事設計労務単価：2015 年度→2025 年度＝約 1.5 倍
- ・消費者物価指数(宿泊料)：2023 年 3 月→2025 年 10 月＝約 1.5 倍
- ・為替レート(米ドル/円)：2016 年 109 円/ドル→2025 年 155 円/ドル（約 1.4 倍）

○ 主催者（OCA）や競技団体（IF・AF）等との協議・調整 約 6 0 0 億円

・主催者（OCA）や競技団体（IF・AF）と協議・調整した結果、選手団に提供するサービスレベルが具体化。

＜主な項目＞

項目	理由
移動式宿泊施設	選手団の集積を図る宿泊拠点の整備
クルーズ船	
移動式宿泊施設及びクルーズ船の収容人数の減に伴うホテルの追加確保	主催者（OCA）・NOC 等との調整
競技用備品・競技運営委託費等	国際競技規則改正への対応等
各競技会場の運営関係設備等	
競技役員等の宿泊・飲食費等	選手等に準じたサービス提供等
機運醸成（会場装飾・式典等）	大会価値創出
競技（クリケット）の追加	主催者（OCA）・競技団体からの要請

○ アジアパラ競技大会 約 3 0 億円

物価高騰・人件費の上昇